

2018年度 冬夏会講演会

清家清 作品の現代性



2018年7月25日(水)15:30-17:00
東京工業大学 緑が丘6号館1階 緑が丘ホール

2018年は清家清の生誕100年にあたる。これを機にモダンイズム住宅の価値を再発見し、未来に継承する点から、清家清作品の現代性について考えたい。講演会では、近年、清家清による住宅の修繕、復元に関わった3名が、その経緯とそこで得られた知見について講演し、さらに議論を通して清家清作品の現代性について理解を深める。



関尾 英隆

1993年 東京工業大学工学部建築学科卒業
1995年 同大学院 理工学研究科 建築学専攻 修士課程 修了
1995年 日建設計
2005年 沖工務店
2008年 関尾英隆建築設計工房一級建築士事務所開設
2009年 あすなる建築工房を設立 現在に至る



岡野 愛結美

2013年3月 首都大学東京 建築都市コース 卒業
2015年3月 東京工業大学 大学院 理工学研究科 建築学専攻 修士課程 修了
2016年2月 アトリエ・ワン勤務 現在に至る



小畑 俊介

2014年3月 東京工業大学 工学部 建築学科卒業
2017年3月 同大学院 理工学研究科 建築学専攻 修士課程 修了
2017年4月 同大学院 環境・社会理工学院 建築学コース 博士課程 現在に至る

展示および報告：東京工業大大学院生による調査報告
「私の家」(1954), 「鳥澤先生の家」(1962), 「保土ヶ谷の家」(1974)
講演会に先立ち、講演者と東工大大学院生により、住宅作品の見学を行い、その魅力を改めて確認した。その内容を展示報告する。

参加申込：冬夏会会員の方は氏名・勤務先・卒業年を、
在学生の方は氏名・学年・系を明記の上、e-mailにて
冬夏会事務局までお申し込み下さい。

e-mail: toukakai@arch.titech.ac.jp